

## 化学工学専攻 X線 CT 装置 FLEX-M345CT

製造元	株式会社ビームセンス
仕様	X線 CT 装置 (FLEX-M345CT)、最大空間分解能 $5\ \mu\text{m}$ (2次元透過像)、試料サイズ $100\ \text{mm} \times 100\ \text{mm}$ 以下
保有部署	化学工学専攻
設置場所	桂・A2棟・1階119室 化学工学専攻共通分析機器室
利用期間・時間、 利用料金	本設備の共同利用規程を参照 <a href="https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/research/yui/naiki/20210210-kako-xct">https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/research/yui/naiki/20210210-kako-xct</a>
注意事項等	エックス線業務従事者の登録を受けているもののみ使用可。
連絡先	化学工学専攻材料プロセス工学研究室 助教 引間悠太 075-383-2696 <a href="mailto:hikima@cheme.kyoto-u.ac.jp">hikima@cheme.kyoto-u.ac.jp</a>
キーワード	3次元構造解析、多孔体、微細構造
機器コード	(KUMaCo稼働開始後、当方で追記します)
自由記入欄	小型エックス線 CT 装置のため、手軽に測定が可能です。特別な前処理なしに、高分子多孔体や凍結乾燥試料の3次元構造解析ができます。比較的大きい材料の測定も可能です。試料サイズが大きいと分解能が低くなるため、測定前にご相談ください。(左画像) XCT 装置写真。(右画像) 糖溶液の凍結乾燥試料の XCT 像。試料サイズは $10\sim 30\ \text{mm}$ 程度であり、画像は内部構造を切り出して可視化したもの。3次元像の長辺は $5\ \text{mm}$ 程度。

